

通訳翻訳研究所ゼミナール
「通訳翻訳講座」
—ELF時代の通訳翻訳に役立つ言語知識—
ご案内

冠省 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、愛知県立大学は2016年4月に「通訳翻訳研究所」を開設いたしましたが、本研究所では主たる事業計画として第一項に掲げた「講座」(日英語通訳講座(理論と実践))を公開方式で毎年度実施しております。

さて、昨年度は少し趣を変えて、ELF(国際英語)時代の通訳翻訳を支える言語知識を涵養する講義を企画実施したところ、他に類をみない内容であったためか、想定外に好評を博しました。そこで今回も二本立ての講義——①多様な英語音声の perception と ELF 時代の通訳(長峯);②認知言語学と翻訳の新たな視点(今井)を実施することにいたしました。また、初回のみ本研究所長も講義を担当する予定です。

現在職に就いている卒業生や一般社会人の皆さまの便を考慮して、本年度も金曜日の夜間に名古屋駅近くに在るサテライトキャンパスにおいて開催します。この機会には是非ご参加いただければ幸いです。

令和2年1月12日 研究所長 大森裕實

開催日時 第1回 令和2年2月7日(金) 午後6時00分～午後7時30分
第2回 令和2年2月7日(金) 午後7時30分～午後9時00分
毎週金曜日2回連続開講(@90分) 2/14, 2/21, 2/28, 3/6[全10回]



講座会場 愛知県立大学(サテライトキャンパス)
〒450-0002 名古屋市南区名駅4丁目4-38
愛知県産業労働センター「ウインクあいち」15階

講座講師 ① 長峯貴幸(UCL MA)(名古屋外国語大学専任講師)
② 今井隆夫(Ph.D.)(南山大学教授)
(紹介) 長峯貴幸氏は音声学の本場 University College London で修士課程を修めた新進気鋭の音声学研究者であり、愛知教育大学における教員研修の経験も豊富。
今井隆夫氏は認知言語学の知識を英語教育の現場に応用することに関心が高く、最新刊『実例とイメージで学ぶ 感覚英文法・語法講義』(開拓社, 2019) も好評。

募集定員 最大30名(最少催行人数6名)

参加申込 要事前申込み(E-mailでお願いします) 締切: 1月29日(水)

受講料 全10回分(@2,000円×10=20,000円)を一括して納めること
※詳細については、愛知県立大学HP <http://www.aichi-pu.ac.jp> でご確認ください。



主催 愛知県立大学 通訳翻訳研究所

お問合せは E-mail で通訳翻訳研究所 (IITsince2016@for.aichi-pu.ac.jp) まで
TEL: 0561-76-8824 (学務課 [研究所担当] 阿部)
FAX: 0561-64-1107 (文系教員センター共用)